

平成31年度 教育指導の重点

中津高等学校
(全日制の課程)

1 教科指導の重点

(1) 授業の重視

「分かる授業」を展開することによって、学習指導要領に示された各教科・科目の目標や内容を確実に生徒に定着させて、基礎学力の充実に努め「確かな学力」を育成する。

(2) 主体的な学習態度の育成

生徒の興味・関心を喚起する教科指導の展開により、自ら意欲的に学習に取り組む主体的かつ自律的な態度の育成を図り、計画的・継続的な学習習慣を確立させる。

(3) 全校体制による授業改善

研究授業を組織的に計画・実施するとともに、生徒による授業評価を実施し、これらの結果を常時総合的に学習指導にフィードバックさせて授業改善を図り、全校体制での授業の質的向上に努める。

2 生徒指導の重点

(1) 意欲的な学校生活を目指す生活支援

自律的で節度ある生活態度を醸成しながら、主体的に判断して行動できる自己指導能力を育成する。

(2) 共感的理解に徹した教育相談活動の充実

個人の尊厳を重んじ、一人一人が自己有用感を得られる指導を徹底するとともに、あらゆる事象に対し全力で組織的に取り組み、未然防止・早期発見・早期対応に努める。

(3) 自主自立的活動の推進

ホームルーム活動をはじめ、ふるさと教育事業や学校行事、及び部活動やボランティア活動など全ての学校活動を通して、所属感の向上とより良い生活や人間関係を築こうとする態度を育成する。

3 進路指導の重点

(1) 勤労観・職業観の育成

個々の生徒の特性を把握すると共に、ふるさと教育事業や各種行事を通じて人間性を調和的、全面的に発達させるキャリア教育の推進を図る。

(2) 主体的に進路選択及び進路設計ができる生徒の育成

自己理解の深化を図り、自らの力で課題解決を図ることが可能な生きる力を育成する。

(3) 適切な進路情報の提供

生徒が、自らの適性や資質を把握し適切な進路判断を可能にするため、進路情報を厳選し、理解しやすく提供する。